

# 第31回研究発表大会プログラム

◇第1日目（令和5年6月10日 土曜日）

於：駒澤大学駒沢キャンパス種月館（3号館）2階

【受付】8：45～（駒沢キャンパス・3号館205入口）

事務局（3号館201）

【開会式】9：15～9：25（A会場（3号館205））

【午前の部】9：30～11：10

会場	A会場（3号館205）	B会場（3号館202）	C会場（3号館203）
司会	杉本俊介（慶應義塾大学）	斎藤悦子（お茶の水女子大学）	水村典弘（埼玉大学）
9:30-10:00	研究発表1 インテグリティと企業経営との関係性についての一考察 村瀬次彦（学生・法政大学大学院）	研究発表4 新聞社とガバナンス―「日刊新聞法」の観点から 荻野博司（多摩大学）	研究発表7 王子ホールディングスのパーパスとサークチャー・エコノミーの進展 横沢泰志（学生・拓殖大学大学院）
10:05-10:35	研究発表2 和の経営（ロング・ラン経営®）の実践と効果 山崎純一（日本経営倫理学会関西研究会）	研究発表5 放送倫理・番組向上機構における委員会決定のテキストマイニング分析 那須恵太郎（株式会社サテレビジョン、学生・関西学院大学大学院）	研究発表8 NGOと機関投資家の会社の生物多様性対応に与える影響に関する考察 林順一（青山学院大学）
10:40-11:10	研究発表3 日本型経済倫理の可能性 大野正英（麗澤大学）	研究発表6 安全の推進を目的としたパーパス経営に関する一考察―組織のパーパスの浸透と社員エンゲージメントの両立― 小野梓（学生・関西大学大学院）	研究発表9 ESGと金融 ―機関投資家のエンゲージメントを中心として― 杉山佳子（東北大学）

【ランチタイム】11：10～11：55（3号館1階 学生食堂「Kitchen駒膳」・セブンイレブン）  
＜徒歩10分の移動＞

12:05-12:50	<b>総会</b> （深沢キャンパス・深沢校舎アカデミーホール）
-------------	-------------------------------------

【2022年度表彰式】 12：50～13：00（深沢キャンパス・深沢校舎アカデミーホール）

【統一論題シンポジウム】 13：00～17：00（深沢キャンパス・深沢校舎アカデミーホール）

「統一論題：伝統文化・思想と経営倫理」総合司会：村山元理（第31回研究発表大会実行委員長・駒澤大学教授） 共催：駒澤大学仏教経済研究所

13:00-13:10	学長・各務洋子の挨拶／司会者の進行説明
13:10-13:50	【第1講演】西村和弘（Anything代表取締役社長） 「日本伝統の前掛けを未来へ、世界へ」
13:50-14:30	【第2講演】出雲文人（淡路麺業代表取締役社長） 「老舗のうどん製造業の継承から事業の革新へ」
14:40-15:20	【第3講演】島園進（東京大学名誉教授） 「新たなケアの文化とスピリチュアリティ」
15：20-16:00	【第4講演】末永國紀（同志社大学名誉教授） 「SDGs時代における三方よしの経営理念」
16:10-17:00	【パネルディスカッション】 ◆パネリスト◆ 西村和弘（Anything代表取締役社長）、出雲文人（淡路麺業代表取締役社長） 島園進（東京大学名誉教授）、末永國紀（同志社大学名誉教授）  ◆モデレーター◆村山元理（当学会常任理事・駒澤大学教授）

【懇親会】 17：30～19：00（18：30 中締め）（深沢キャンパス・洋館小ホール）

◇第2日目（令和5年6月11日 日曜日）

於：駒澤大学駒沢キャンパス種月館（3号館）2階

【受付】8：30～（駒沢キャンパス・3号館205入口）

【午前前半の部】9：00～10：40

会場	A会場（3号館205）	B会場（3号館202）	C会場（3号館203）
司会	葉山彩蘭（淑徳大学）	山田雅俊（駒澤大学）	高野一彦（関西大学）
9:00-9:30	研究発表10 女性活躍推進と日本型終身雇用制度の限界に関する一考察-女性取締役の視点から 福田智美（学生・お茶の水女子大学大学院）	研究発表13 都市計画における二つの倫理原則-連帯と 出逢い 杉本俊介（慶應義塾大学）	研究発表16 世界の伝統文化・思想の背景—世界の食文化・社会文化からのアプローチ— 河口洋徳（中央大学）
9:35-10:05	研究発表11 サステナビリティ指標と役員報酬制度 石田満恵（横浜国立大学）	研究発表14 社会的事業継続のための多様なステイクホルダーマネジメント 石黒督朗（東京経済大学）	研究発表17 近年のジェネリック医薬品企業による不祥事の特徴と発生要因 広崎心（東北公益文科大学）
10:10-10:40	研究発表12 持続可能性概念から企業に求められるサステナビリティ経営の本質と課題 長谷川浩司（開発エコノミスト）	研究発表15 セリフ演技指導における言語のみを用いた指示による受け取り方の違いと原因 上山恵美子（学生・慶應義塾大学大学院）	研究発表18 医療安全文化の構築における心理的安全性の確保と倫理的課題事項への対応 持松志帆（中村学園大学）

【午前後半の部】10：45～13：00

会場	A会場（3号館205）	B会場（3号館202）	C会場（3号館203）
司会	文 載皓（常葉大学）	高浦康有（東北大学）	岡部幸徳（帝京平成大学）
10:45-11:15	研究発表19 信楽高原鉄道における「記憶の場」の活用と機能 杉原成幸（学生・法政大学大学院）	研究発表21 パンデミックにおけるソーシャルビジネスのレジリエンスについて 根本愛（ESG投資・SDGs研究部会）	研究発表23 ガバナンス、内部統制の枠組みにおける内部通報制度-英国立法の変遷を手がかりに- 丁子基彦（学生・神戸大学大学院）
11:20-11:50	研究発表20 日本における有害化学物質管理と企業価値に関する実証分析 後藤嘉孝（学生・法政大学大学院）	研究発表22 CSR研究の二つの見解とサステナビリティ情報開示 津久井稲緒（長崎県立大学）	研究発表24 なぜ現れないコーポレートガバナンス改革の成果 中嶋康雄（日本経営倫理学会ガバナンス研究部会）

会場	A会場（3号館205）	B会場（3号館202）	C会場（3号館203）
司会	平野琢（九州大学）	村山元理（駒澤大学）	狩俣正雄（滋慶医療科学大学）
11:55-12:25	研究発表25 企業における地方自治体との災害時応援協定の実効性に寄与する要素分析 寅屋敷哲也（ひょうご震災記念21世紀研究機構人と防災未来センター）	研究発表27 制度が日系企業のCSR開示に与える影響-インド会社法によるCSR義務化- 青樹宏一（学生・一橋大学大学院）	研究発表29 CSR投資とその取り組みが企業の社会的パフォーマンスに与える影響—製造業におけるNPO連携に関する共分散構造分析— 岡本育実（学生・東京理科大学大学院） 大江秋津（東京理科大学）
12:30-13:00	研究発表26 経営倫理論の研究上の問題点である理解のゆらぎとその問題を克服する西洋・東洋価値体系統合モデル（ニヒリズムへの東洋思想に基づく回答） 牛山恭範（学生・東京工業大学大学院）	研究発表28 フィランソロピーに支えられた企業経営についての一考察～W・メレル・ヴォーリスの近江兄弟社を事例として～ 劉秀秀（学生・日本経済大学大学院）、 西嶋啓一郎（第一工科大学）	

【閉会式】13：05～13：15（A会場（3号館205））

【理事会】13：30～15：00（深沢キャンパス・日本館201会議室）